

滴下浸透気化式加湿器 てんまい加湿器 VCJ2200/VCJ2201

化粧グリル取付作業要領書

取付工事は、専門業者に依頼する

❗ 取付工事に不備があると事故の原因になります。

取付工事は製品添付の説明書類に従って確実に進行

❗ 取付工事に不備があると事故の原因になります。

高所作業時の安全を確保する

❗ 高さが2メートル以上の箇所では作業を行うときは、適正な足場を確保し安全帯を使用する等、墜落による作業者の危険を防止するための措置を講じてください。

工事部材は付属品および指定の部材を使用する

❗ 寸法や材質など適合しない部材を使用すると事故の原因になります。

改造はしない

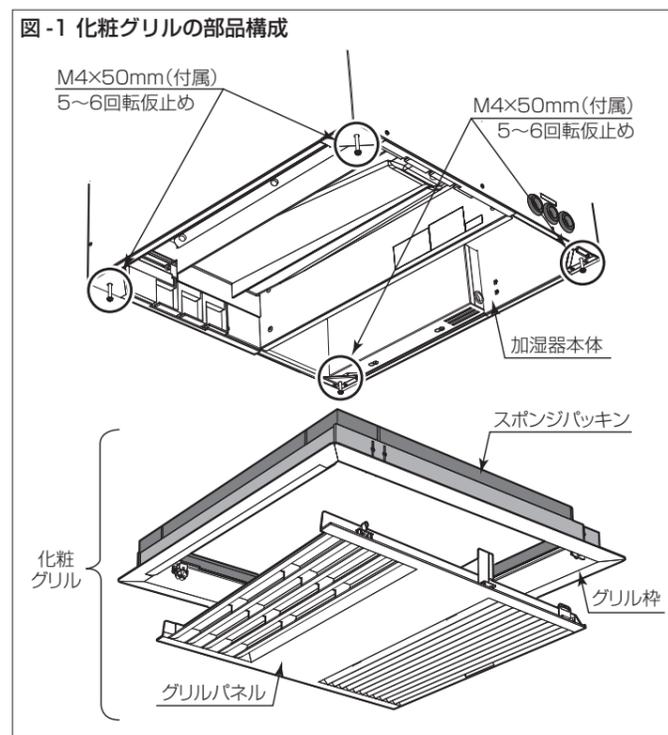
❗ 故障や水もれ・感電・火災の原因になります。

1 はじめに

●化粧グリルの梱包内容(付属品)は以下のとおりです。開封後は直ちに内容を確認してください。

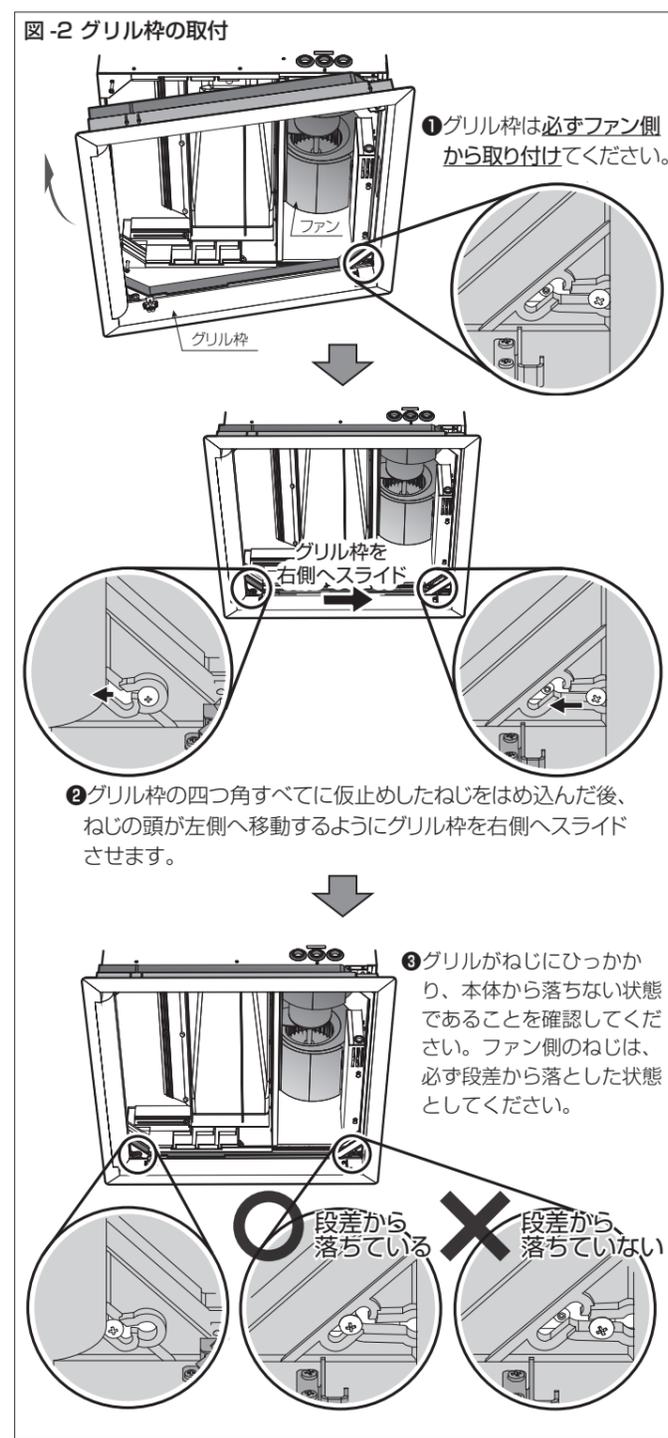
| | |
|---------------------|-----------------|
| ・グリルパネル (1 個) | ・グリル枠 (1 個) |
| ・取付ビス (M4 × 50、4 個) | ・化粧グリル取付要領書(本書) |

- 化粧グリルは、本体の取付、給排水配管、電気配線の後、天井板を張ってから取り付けます。
- 加湿器本体の取付、給排水配管、電気配線は加湿器本体付属の施工要領書に従って行ってください。
- 化粧グリルは、図-1 のようにグリル枠とグリルパネルで構成されています。



2 グリル枠の取付

- ①加湿器本体の四つ角に化粧グリル付属のねじ(M4×50mm)を5~6回転ほどねじ込み、仮止めします(図-1)。
- ②作業①で取り付けたねじへ、グリル枠を引っ掛けて取り付けます。必ず加湿器本体ファン側のねじへ取り付けから、逆側を取り付けてください(図-2 ①~③)。

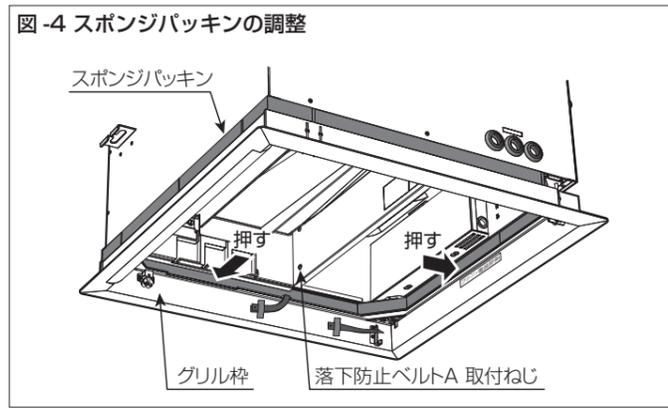
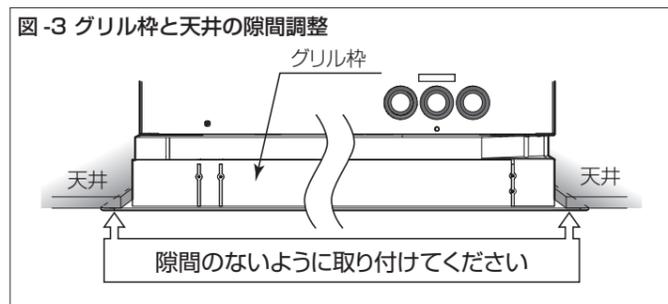


注意

ねじの締めすぎに注意

❗ グリル枠の破損や、変形の原因となります。特に電動工具をご使用の場合は、締めすぎにご注意ください。

- ③グリル枠を取り付けた4箇所のねじを、グリル枠と天井面に隙間がなくなるまで調整しながら締めてください(図-3)。その際、本体とグリル枠間のスポンジパッキング(4面)を内側から外側へ軽く押し、本体内に突出しないようにします(図-4)。

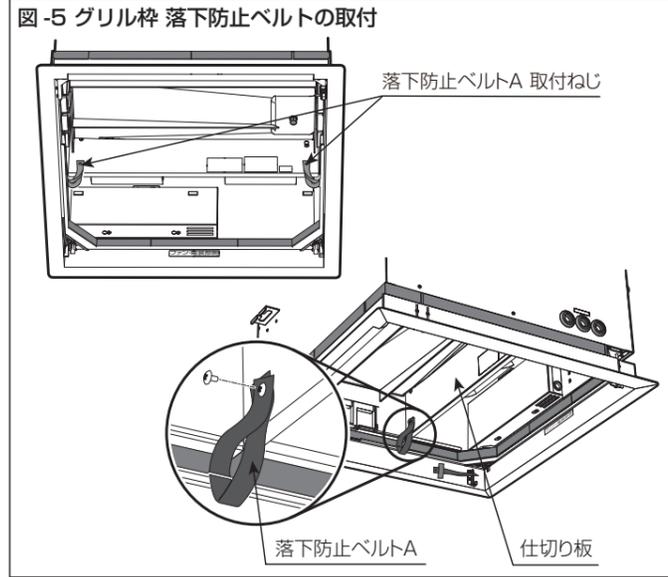


注意

落下防止ベルトAは、加湿器本体内の仕切り板(左右2箇所)へ必ず取り付ける

❗ 取り付けなかった場合、万一グリル枠が脱落した際に、落下による事故の原因となります。

- ④図-5を参照し、グリル枠に取り付けられている落下防止ベルトAを加湿器本体内の仕切り板へ取り付けます(左右二箇所)。加湿器本体内の仕切り板に取り付けられている落下防止ベルトA取付ねじ(図-4、図-5)を外し、落下防止ベルトの穴に通して、元の位置へ取り付けてください。



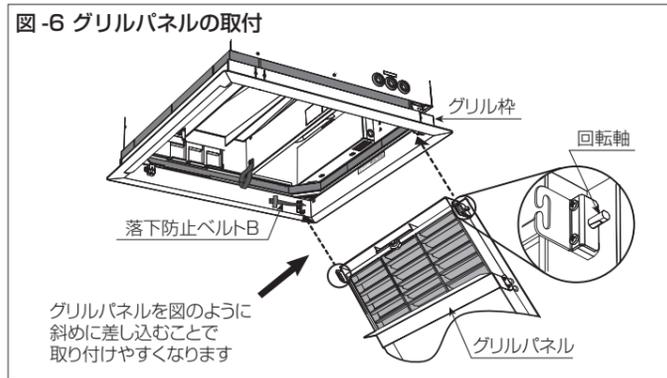
3 グリルパネルの取付

注意

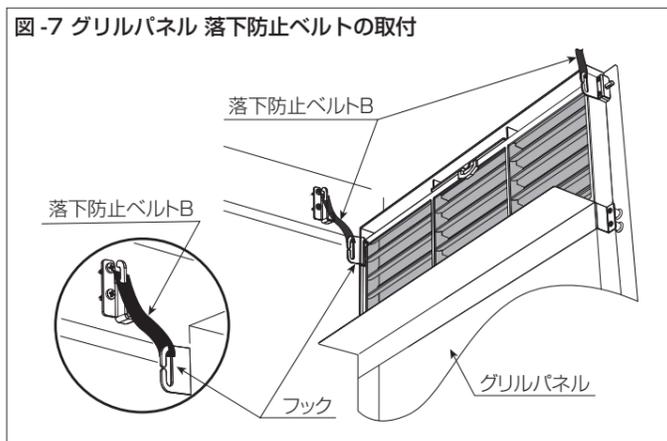
落下防止ベルトBは、グリルパネルのフック(左右2箇所)へ必ず取り付ける

❗ 取り付けなかった場合、万一グリルパネルが脱落した際に、落下による事故の原因となります。

- ⑤グリルパネルの回転軸をグリル枠の金具にはめ込み、グリル枠へグリルパネルを取り付けます(図-6)。



- ⑥グリル枠に取り付けられている落下防止ベルトBを、グリルパネルのフック(左右2箇所)へ取り付けます(図-7)。



- ⑦グリルパネルを音がするまで確実に閉じます。

ウエットマスター株式会社

本社 〒161-8531 東京都新宿区下落合3-15-15 WM本社ビル
 ・営業本部 TEL.03-3954-1101 FAX.03-3952-4411
 ・保守管理グループ TEL.03-3954-1110 FAX.03-3954-1163

大阪支店 〒540-0024 大阪市中央区南新町1-1-2 タイムスビル
 TEL.06-4790-6606 FAX.06-4790-6656

名古屋営業所 〒464-0858 名古屋千種区千種1-15-1ルミナスセンタービル
 TEL.052-745-3277 FAX.052-745-3288

仙台営業所 〒981-3133 仙台市泉区泉中央3-27-7
 TEL.022-772-8121 FAX.022-772-9712

福岡営業所 〒812-0004 福岡市博多区榎田2-1-10
 TEL.092-471-0371 FAX.092-474-6354